

かいけ

# 海に湯が沸く米子の皆生



美保湾に面した弓ヶ浜半島の東端に、米子の奥座敷と呼ばれる山陰有数の皆生温泉があります。皆生温泉は1900年に漁師が海中に湧き出す源泉を発見したのが始まりといわれ、東南に秀峰大山、北に美保関、そして遥か水平線に隠岐島を望む景勝地。白砂青松という日本独特の美しい海岸風景を残す海辺には、のどかな温泉情緒の落ち着きとあいまって、開放的で明るいマリニリゾートの空気があふれています。

観光旅館、公共の宿など40軒5,000人の収容力を誇る山陰最大の温泉地です。

皆生温泉旅館組合

0859-34-2888

## コハクチョウの集団越冬地 水鳥公園

0859-24-6139

コハクチョウの集団越冬地の南限として国内でも有数の水鳥集団飛来地です。1千羽を超えるコハクチョウが10月中旬から翌年3月中旬まで飛来、越冬します。また、国の天然記念物のマガンなど希少種の水鳥も飛来、観察できます。

## 周辺の施設

中国地方一の名峰(標高1,711m)、その美しさから別名伯耆富士とも呼ばれます。春の新緑、ワラビ狩り、夏のキャンプ、登山、秋の紅葉、冬は西日本随一のスキー場として、四季折々に楽しめます。

大山町観光協会

0859-53-3110

総面積50ヘクタール、日本最大級のフラワーパークです。四季それぞれの花が1年中楽しめます。

とっとり花回廊

0859-48-3030

## 米子の味覚

『松葉ガニ』

冬の味覚で忘れてならないのが松葉ガニ。茹でても、焼いても、鍋にしても絶品です。特に、とれたてを生で食べるおいしさは地元ならではの贅沢です。



皆生温泉旅館組合

0859-34-2888

米子市の観光についてのお問合せ

米子市観光協会 TEL 0859-23-5212

米子市観光案内所 TEL 0859-22-6317

